



新潟県立万代島美術館開館20周年・UX開局40周年記念

2023年7月29日(土) → 9月24日(日)

新潟県立万代島美術館

開館時間=10:00~18:00(観覧券の販売は17:30まで) 休館日=8/7(月)、8/28(月)、9/11(月)

会場=新潟県立万代島美術館(新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階)

観覧料=一般 1,400(1,200)円/大学・高校生 1,100(900)円/中学生以下無料

※()内は有料20名様以上の団体料金。※障害者手帳をお持ちの方は観覧料免除。

前売券(一般のみ) 販売期間5/26~7/28=1,200円

[前売券販売所] コンビニエンスストア(JTBレジャーチケット4社共通商品番号0262593)、新潟県立近代美術館、

新潟県立万代島美術館、県内プレイガイド、電子チケット(万代島美術館HP内にURLリンクあり)

主催=新潟県立万代島美術館/UX新潟テレビ21/ヨシタケシンスケ展新潟実行委員会/朝日新聞社/白泉社

新潟展協賛=ホテル日航新潟 協力=アリス館/PHP研究所/ブロンズ新社/ポプラ社

後援=新潟県教育委員会/新潟市/新潟市教育委員会/NCV(株)ニューメディア/FM新潟77.5/FM KENTO/

ラジオチャット・エフエム新潟/エフエム角田山ぽかぽかラジオ/エフエムしばた/燕三条エフエム放送

グラフィックデザイン:大島依提亜/会場構成:五十嵐瑠衣



万代島美術館HP

 KINBI
30TH
Anniv.

 BANBI
20TH
Anniv.

 新時代
シン
タイケン
ux 新潟テレビ21
40th Anniversary

絵

本作家としてのデビュー作『りんごかもしれない』(2013年)以降、子どもから大人まで大ブームを巻き起こしているヨシタケシンスケ。頭のなかに広がる果てしない妄想やアイデア、クスッと笑える人のクセやしぐさ、世界の真理をつくようなものを見方を細いペン先で描き続け、多くの人々をひきつけています。

ヨシタケさんは絵本を出版する以前から、イラストレーター、造形作家として活躍してきました。初の大規模個展となる本展では、作家の発想の源である小さなスケッチや絵本原画、本展のためにヨシタケさんが考案した立体物や愛蔵のコレクションなど約400点を展示し、作家の「頭のなか」をのぞいてみます。発想の豊かさに支えられたヨシタケさんの「かもしれない」展示空間を、ぜひご体感ください。

ヨシタケシンスケ展 かもしれない



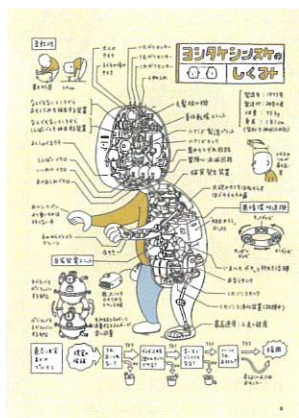
2

ヨシタケシンスケ

1973年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術研究科総合造形コース修了。2013年に初の絵本『りんごかもしれない』(プロズ新社)を出版。これまで『りんごかもしれない』『もうぬげない』(プロズ新社)『りゆうがあります』『なつみはなんにでもなれる』『おしっこちよびりもたろう』(PHP研究所)『あつかったらぬげばいい』(白泉社)『あんなにあんなに』(ポプラ社)で7度にわたりMOE絵本屋さん大賞第1位に輝く。『りんごかもしれない』で第61回産経児童出版文化賞美術賞、『つままないつままない』(白泉社)の英語版『The Boring Book』で2019年ニューヨーク・タイムズ最優秀絵本賞受賞。



5



3



4

1『ヨシタケシンスケ展かもしれない』のイメージ © Shinsuke Yoshitake / 2『りんごかもしれない』プロズ新社 2013年 / 3『ヨシタケシンスケのしくみ』著彩版 © Shinsuke Yoshitake 初出:『MOE』2017年4月号 / 4『ふくぶく観音』撮影:加藤新作 / 5カブリモノシリーズ(Access100)撮影:三橋純 / 6愛用の手帳『あんなにあんなに』スケッチ 撮影:野澤豆伸 / 7展覧会オリジナルグッズの一例

◎展覧会公式サイト情報

展覧会の最新情報やグッズはこちらをご覧ください。

●ヨシタケシンスケ展かもしれない公式サイト

<https://yoshitake-ten.exhibit.jp/>



会期中、小学生以下の子どもを同伴する保護者の観覧料が無料となる「親子ふれあいデー」を実施予定。
※詳細は当館HPをご覧ください。

◎次回展覧会のご案内

「イッタラ展 フィンランドガラスのきらめき」10月7日(土)―12月10日(日)

◎新潟県立近代美術館(長岡市)のご案内 TEL 0258-28-4111

「華麗なるパリ ベル・エポック展―フランス・モダン・ポスター 京都工芸繊維大学 美術工芸資料館コレクション」7月1日(土)―8月27日(日)

◎ご来館の皆さまへお願い

- ・混雑回避のため入場制限を行う場合があります。最新情報は当館HP等でご確認ください。
- ・展示室の床は靴音が響きやすいため、柔らかい、あるいは平らな靴底の履物をお勧めいたします。

◎交通案内

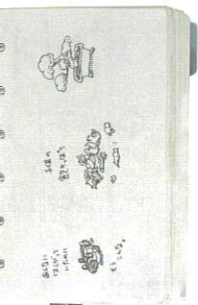
【新潟駅から】タクシー約8分 / 徒歩約25分 / バス約15分 [万代ロバスターミナルより「佐渡汽船線」(3番線)に乗り、「朱鷺メッセ」下車

【自動車】高速道路 北陸道(新潟西I.C.) / 磐越道(新潟中央I.C.) / 日東道(新潟亀田I.C.)から一般道へ。新潟バイパス・亀田バイパスを紫竹山I.C.で降り、栗ノ木バイパスを新潟西港方面へ。

【駐車場】■万代島駐車場(A-E ※Cは思いやり駐車場):1時間まで無料(1時間経過後、100円/30分) TEL 025-246-8400 ■万代島ビル駐車場(1F、M2F):100円/20分 TEL 025-249-1044



〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階
新潟県立万代島美術館 TEL 025-290-6655 URL <https://banbi.pref.niigata.lg.jp/>
Twitter, Instagram @niigata_banbi



6



7